



2024年11月5日

各位

会社名 綜研化学株式会社  
代表者名 代表取締役社長 富田 幸二  
(コード番号 4972)  
問合せ先 執行役員 IR・広報室長 小林 弘昌  
(TEL 03-3983-3268)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月15日に公表した2025年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2025年3月期通期 連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	46,000	4,300	4,100	2,700	326.23
今回発表予想 (B)	47,500	6,500	6,200	4,100	494.92
増減額 (B-A)	1,500	2,200	2,100	1,400	
増減率 (%)	3.3	51.2	51.2	51.9	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	41,318	3,828	3,909	2,629	317.69

##### (2) 2025年3月期通期 個別業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,000	2,800	2,300	277.90
今回発表予想 (B)	20,000	4,500	3,900	470.78
増減額 (B-A)	0	1,700	1,600	
増減率 (%)	0.0	60.7	69.6	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	20,205	3,102	2,654	320.76

## 2. 修正の理由

2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、2024年8月5日に公表した業績予想のとおり、中国に液晶ディスプレイ産業の生産集約が進むなか、オリンピックでのテレビの買い替え需要を見越した在庫の積み増しなどにより、中国市場を中心に粘着剤の販売が伸長し、売上高・利益ともに期初の想定を大幅に上回る結果となりました。しかしながら、下期はテレビの在庫調整が見込まれ、業績の下押し要因になるものと見ております。

これらの状況を踏まえた通期の連結業績につきましては、売上高は下期に液晶ディスプレイ関連の粘着剤の需要減少が見込まれるものの、上期の大幅な増販により前回予想を上回り、利益面においても、下期販売の下振れによる減益が見込まれますが、中国での原材料価格が想定を下回って推移していることに加え、コスト抑制や採算是正の効果などから、前回予想を大幅に上回る見通しです。

また、当社単体の通期業績につきましても、下期に粘着剤の需要減少を見込んでおりますが、売上高は前回予想と同水準になる見通しであり、利益面では、経費支出の見直しや採算是正の効果に加えて、海外子会社からの受取配当金の増額などを見込み、前回予想を大幅に上回る見通しです。

（注）当資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上